

(1) 保存地区の概要

地区名	牟岐町出羽島	
種別	漁村集落	
面積	約 3.7 ヘクタール	
選定年月日	平成29年2月23日	太平洋に浮かぶ保存地区

特徴	<p>牟岐町の南海上に浮かぶ出羽島は、鰹漁を中心とした漁業の隆盛によって繁栄した島の漁村集落である。江戸後期の本格的な移住開始を契機に、島北部の入江を利用した港の周りに集落が形成された。集落拡大の歴史が地区ごとの特徴となって反映されており、幕末から昭和前期までの伝統的な民家が高密度に残る。</p> <p>牟岐町出羽島伝統的建造物群保存地区は、これらの伝統的建造物及び周辺の環境と一体となって、離島における伝統的漁村集落の風致をよく伝えている。</p>
----	--



町屋型の民家が連続する西波止・本町地区



港の周囲に伝統的民家が建ち並ぶ漁村集落の景観



安政地震後に浜を埋立て計画的に宅地整備された新町地区



地区開発時の伝統的な町並みが色濃く残る洲鼻地区

牟岐町出羽島（徳島県）

令和4年5月9日
牟岐町作成

(2)保存地区のあゆみ

平成25年度	牟岐町出羽島伝統的建造物群保存対策調査に着手(～26年度)
平成28年度	「牟岐町出羽島伝統的建造物群保存地区」の都市計画決定（6月）
平成28年度	『重要伝統的建造物群保存地区』選定（2月）
	修理・修景事業スタート
平成29年度	JR四国 駅からウォーク 4月～3月 重要伝統的建造物群保存地区「出羽島」散策（4月）（10月）
平成30年度	出羽島アート展イベント（3月）

平成27年度 出羽島交流施設「波止の家」の整備



(3)保存地区の保存と整備

平成29年度 修理事業2件 令和元年度 修理事業3件
修景事業1件

平成30年度 修理事業4件 令和2年度 修理事業3件
修景事業1件 令和3年度 修理事業3件

保存地区内における建築物の修理要望数が多いことから、平成28年度の重要伝統的建造物群保存地区選定の翌年度から保存修理事業を実施し、地区の保存整備を進めている。

(4)保存地区の活用とまちづくり

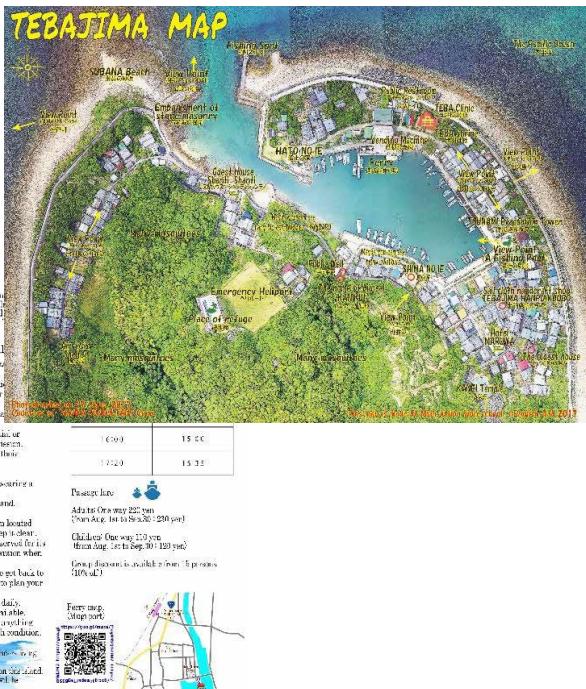
町並みの価値啓発

出羽島 調査報告会・島内ミニツアー(平成27年度)

- ・住民を主な対象とした保存対策調査の報告会及び 島内ミニツアーを開催。
- ・「調査で伝統的価値が明らかとなった、自分達の町を自分達の足で歩く」
- ・当たり前すぎて気づかなかった町の価値・魅力の再認識・再発見。

牟岐中学校 イングリッシュクラブ(総合的な学習の時間)による出羽島おもてなしツアーバー(平成29年度)

- ・徳島サマースクール2017に参加した国内外の高校生・大学生を対象に、イングリッシュクラブの生徒が伝建地区の英語ガイドツアーの実施及び英語版出羽島マップを作成。



(5)住民等の取組

出羽島段々畠「再生」「活用」ワークショップ(令和3年度)

- ・長年耕作放棄地となっていた漁村集落の町並みが一望できる島の『段々畠』を、草刈り等による再生作業と果樹等の植樹・植栽作業により活用を図ることで、本来の美しい段々畠の景観を取り戻すための活動を、保存会が中心となって行った。



獣害のない島の
使われなくなった「段々畠」を
食べられる森"フォレストガーデン"へと
リデザインするワークショップを開催します。

開催場所：徳島県海部郡牟岐町出羽島（現地集合）

開催期間：令和3年6月～令和4年3月（全6回）

★詳しい内容は、チラシの裏面もしくはQRコードよりご確認ください。

お問い合わせ：牟岐町教育委員会（TEL: 0884-72-0107 FAX: 0884-72-3388

mail: mugi@oku.toshi-shima.jp）

